

## 会場

西武池袋線「大泉学園駅」からバス  
※バス乗り場が3か所あります  
駅南口4番乗り場、駅北口1番乗り場、  
駅北口2番乗り場より「新座栄」「都民  
農園セコニック」「朝霞駅南口」行きに  
乗車／「都民農園」下車 徒歩5分



## 今回の講師紹介

高瀬 俊彦 氏

庭の設計・施工管理を行う「ワイルドグリーン」代表。自然素材の良さを生かした、素朴で趣のある景色づくりが持ち味。

「もみじの庭」の施工、管理のアドバイスを担当します。



主催・  
問合せ先 公益財団法人 練馬区環境まちづくり公社  
みどりのまちづくりセンター

〒176-0012 練馬区豊玉北 5-29-8 練馬センタービル 3F

TEL: 03-3993-5451 FAX: 03-3993-8070

HP: <http://nerimachi.jp/>

\*\*\*Facebook も更新中!!

<https://www.facebook.com/nerimachi.jp/>



# まちの風景を育む お手入れ体験会

in 大泉学園町



## プログラム

13:00 **見学** もみじの庭見学会  
オーナーさんにお庭を紹介していただきます

13:45 **お話し会** 練馬区の“景観形成”の取り組みと  
「もみじの庭」のこれからについて

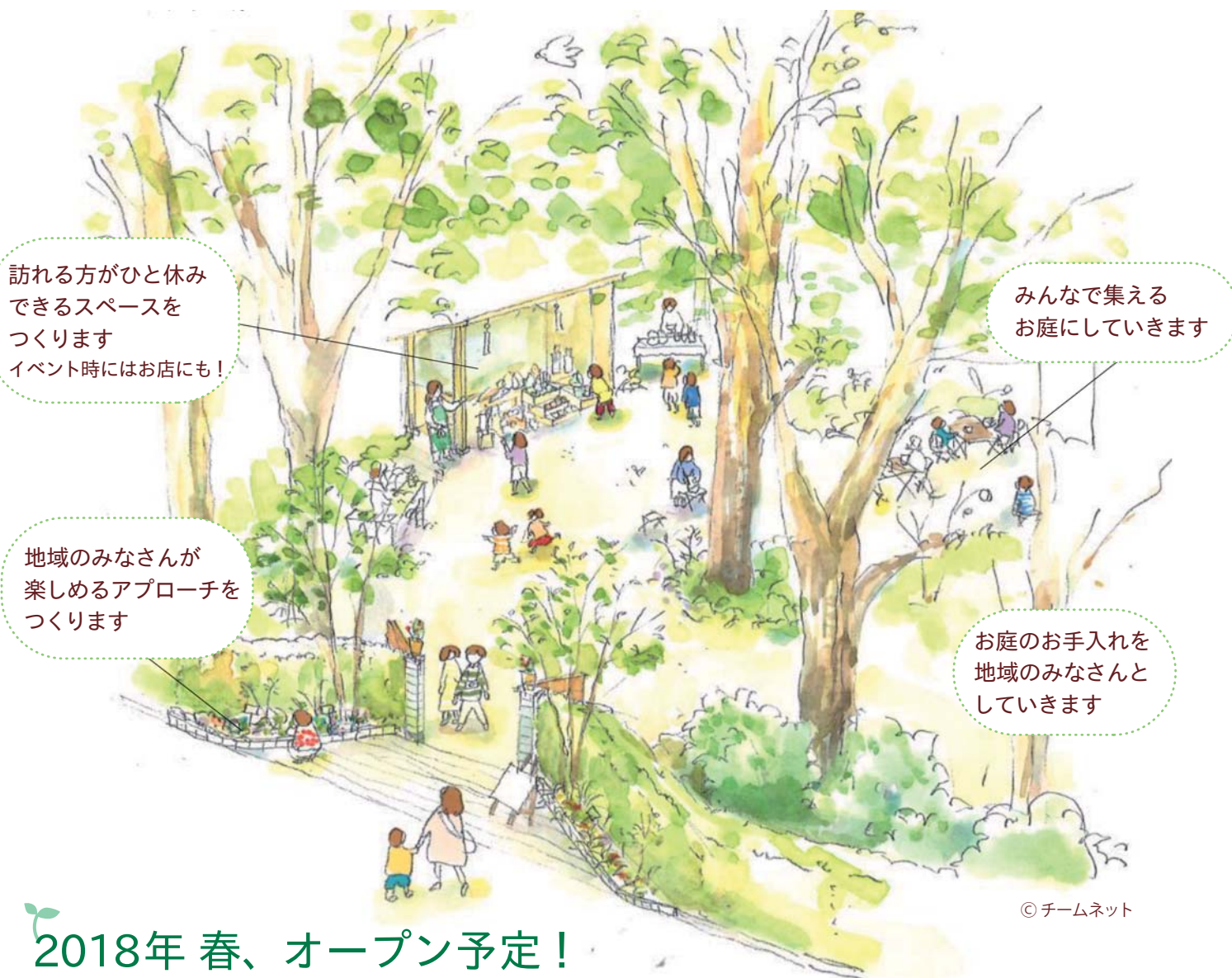
14:15 **作業** みどりのお手入れ体験  
笹を刈って園路づくりをします！  
講師によるワンポイントアドバイスも。

15:15 **クラフト体験** お庭の植物でリースづくり  
リースを作りながら交流会♪



練馬区景観形成支援事業「とっておきの風景」サポーター育成プロジェクト

# もみじの庭



訪れる方がひと休み  
できるスペースを  
つくります  
イベント時にはお店にも!

みんなで集える  
お庭にしていきます

地域みなさんが  
楽しめるアプローチを  
つくります

お庭のお手入れを  
地域みなさんと  
していきます

©チームネット

## 2018年春、オープン予定!

このお庭をまちに開くための整備を進めています。完成したら、ぜひ遊びに来てくださいね。

## お庭の応援団を募集中です!

オーナーと一緒にこのお庭を守り育て、地域の景観づくりに協力して下さるサポーターさんを募集中です。植物のお手入れをはじめ、お庭を地域に開いての植物観察会などを考えています。この庭の楽しみ方を、一緒につかっていきましょう!

サポーターについては下記までお問い合わせください。  
(公財)練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター  
TEL:03-3993-5451 / E-mail:machi@nerimachi.jp

### オーナーより

このお庭は、これまで自分で手入れしながら大切に守り育ててきた場所です。2015年からは、大泉学園町で年2回行われているイベント「ちやい旅」で、お庭を公開してきました。

今後、このお庭をもっと地域に開かれた場所にしたいという思いから、「緑の環境プラン大賞」のポケットガーデン部門に応募したところ、国土交通大臣賞を受賞することができ、お庭の整備計画が進んでいます。

地域の方と一緒に、このお庭をぜひ活かしていきたいです。



練馬区地域景観資源  
「とっておきの風景」とは?

練馬区では、「歩きたくなるまち 住みつけたくなるまち ねりま」をめざして、区民の皆様とともに「ねりま」らしい景観まちづくりに取り組んでいます。「練馬区地域景観資源登録制度」は、その実現をめざし、地域の人々に親しまれ、今後も大切にしていきたい身近な景観資源を「とっておきの風景」として登録しています。詳しくは、練馬景観まちづくりホームページをご覧ください。

<http://nerima-keikan.jp/>

ねりま景観まちづくり 検索

## 地域の風景を守り育てるサポーターを募集します

練馬区地域景観資源「とっておきの風景」には、920件(H29.4.2現在)の風景が登録されています。地域に親しまれ、暮らしに快適さ・魅力を与えてくれているこうした風景を、まちの景観づくりに活かすために、地域みなさんの手で守り育ていく事業を進めています。平成29年度には、現在登録されている景観資源を、所有者とともにお手入れ・管理などをしてくださるサポーター(有志)を募り、活動していく仕組みを試行しています。

## みんなが「いいね!」と思う景色をみんなで守っていきませんか?

まちを快適にしてくれる“みどり”  
はまちの財産



まずはみどりの資源から…  
「活かされる」ことで残っていく“みどり”  
を目指して

- どんな場所にしたい?
- どんなことができそう?
- どんな人が必要?
- 仲間を増やすしくみは?

定期的に体験や勉強会、イベントを行いながら、庭をいっしょに育てていきましょう!



来年度のプログラムは追ってご連絡いたします。

「みどりがある住みやすいねりま」の“みどり”の大部分は民有地のみどり